

# 2021年3月期 決算説明資料

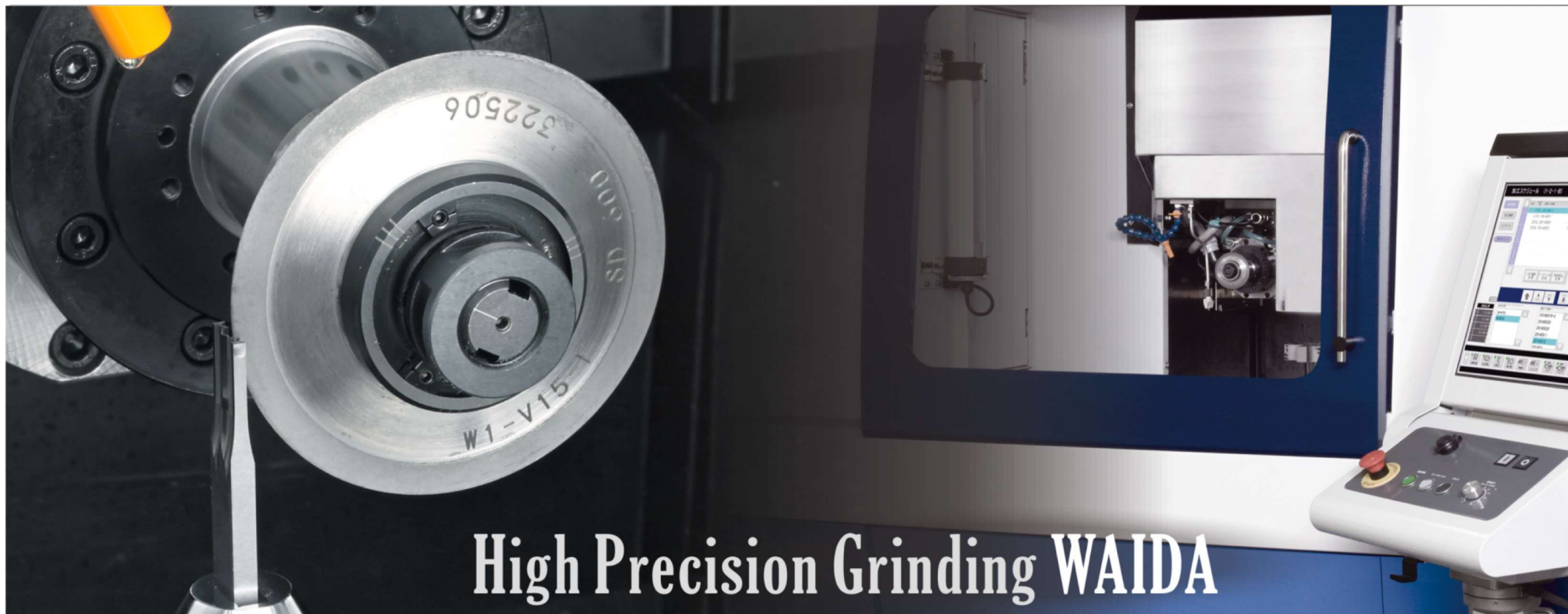
株式会社 和井田製作所  
2021年5月31日

唐谷滝 (岐阜県下呂市)

証券コード : 6158



# 会社概要



## High Precision Grinding WAIDA

会社名	株式会社 和井田製作所	事業内容	特殊研削盤の製造・販売
本社	岐阜県高山市片野町2121番地	資本金	8億4,330万円
代表者	代表取締役会長兼社長 和井田光生	従業員数	165名(連結)
設立	1946年10月(現在第93期目)	所属団体	(一社)日本工作機械工業会

- **2021年3月期 決算概要**
- **2022年3月期 業績見通し**
- **経営課題の状況**

# 2021年3月期 決算概要



※ 金額表示は単位未満切り捨てております。  
%表示は四捨五入しております。

# 決算ハイライト (連結)

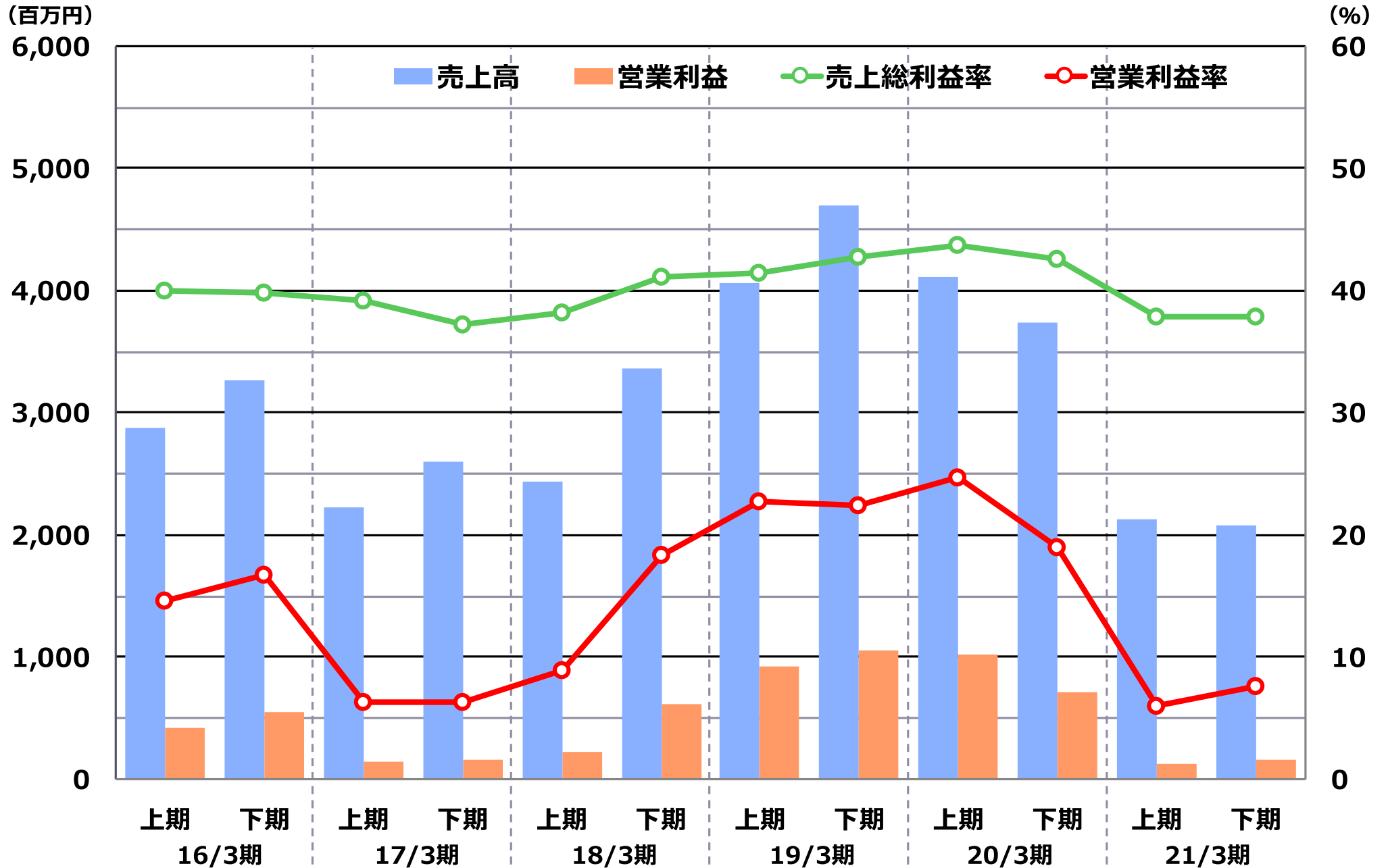
(単位：百万円)

	20/3期 通期 実績	21/3期 通期 修正計画※1	21/3期 通期 実績	前年同期比	計画比
売上高	7,858	4,291	4,206	53.5%	98.0%
売上原価	4,463	2,644	2,614	58.6%	98.9%
売上総利益	3,394	1,646	1,591	46.9%	96.7%
〔売上総利益率〕	43.2%	38.4%	37.8%	▲5.4ポイント	▲0.5ポイント
販売管理費	1,664	1,404	1,305	78.4%	93.0%
営業利益	1,730	242	286	16.5%	118.1%
〔営業利益率〕	22.0%	5.6%	6.8%	▲15.2ポイント	+1.2ポイント
経常利益	1,751	256	325	18.6%	126.9%
〔経常利益率〕	22.3%	6.0%	7.7%	▲14.5ポイント	+1.8ポイント
当期純利益※2	1,156	177	222	19.2%	125.2%
〔当期純利益率〕	14.7%	4.1%	5.3%	▲9.4ポイント	+1.1ポイント

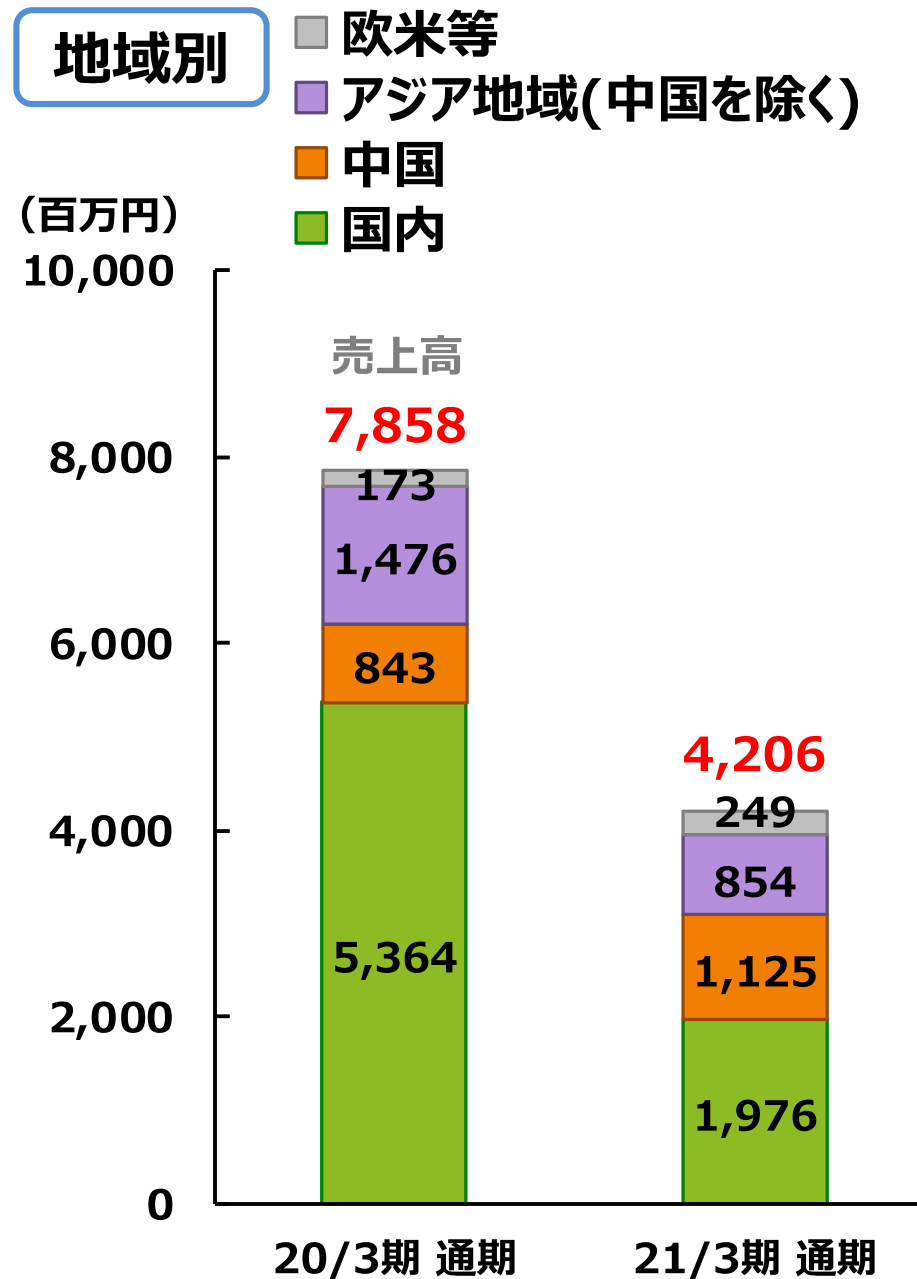
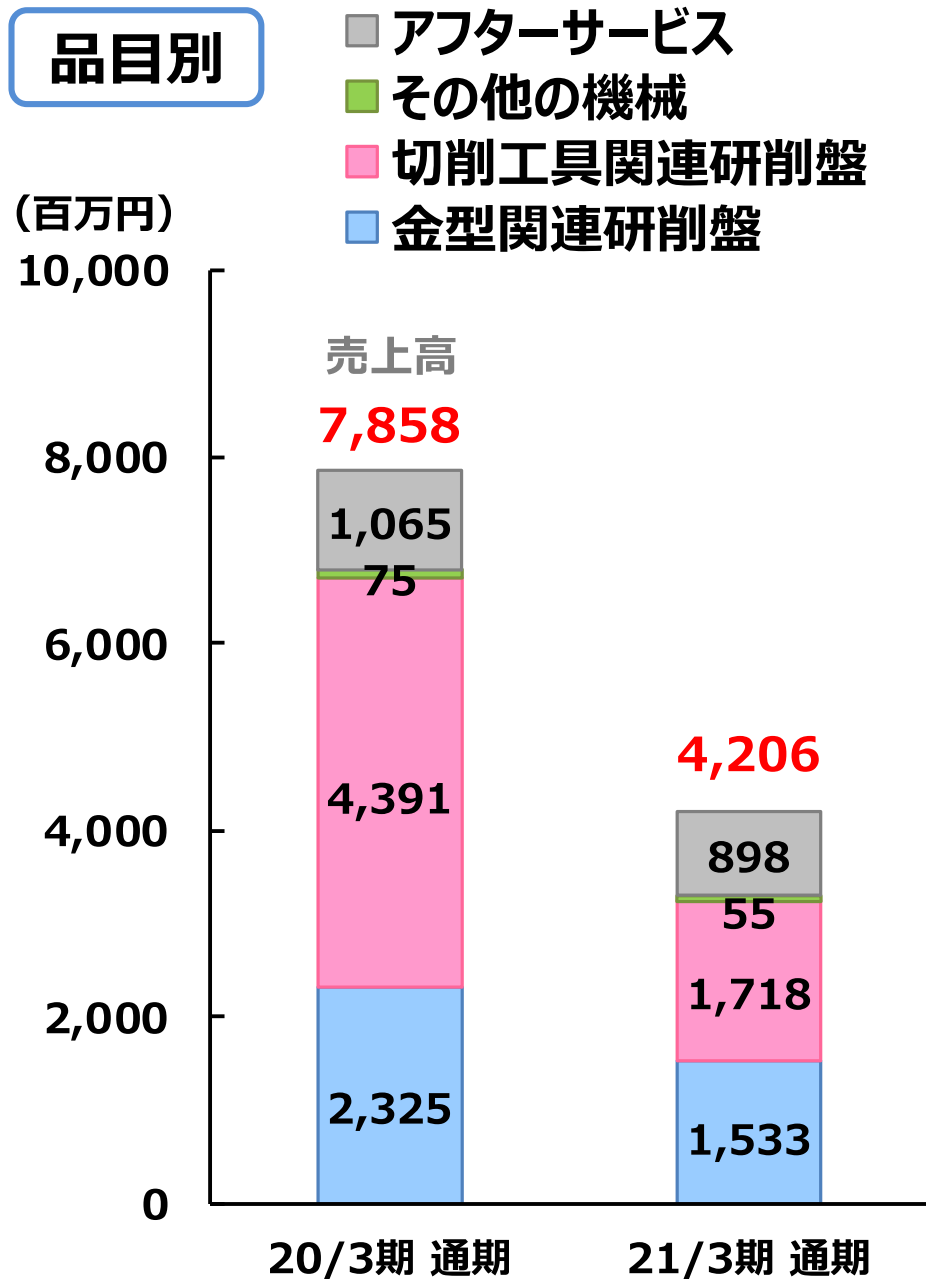
※1 2020/10/30 開示

※2 「親会社株主に帰属する当期純利益」を「当期純利益」として表示しております

# 業績推移 (連結)

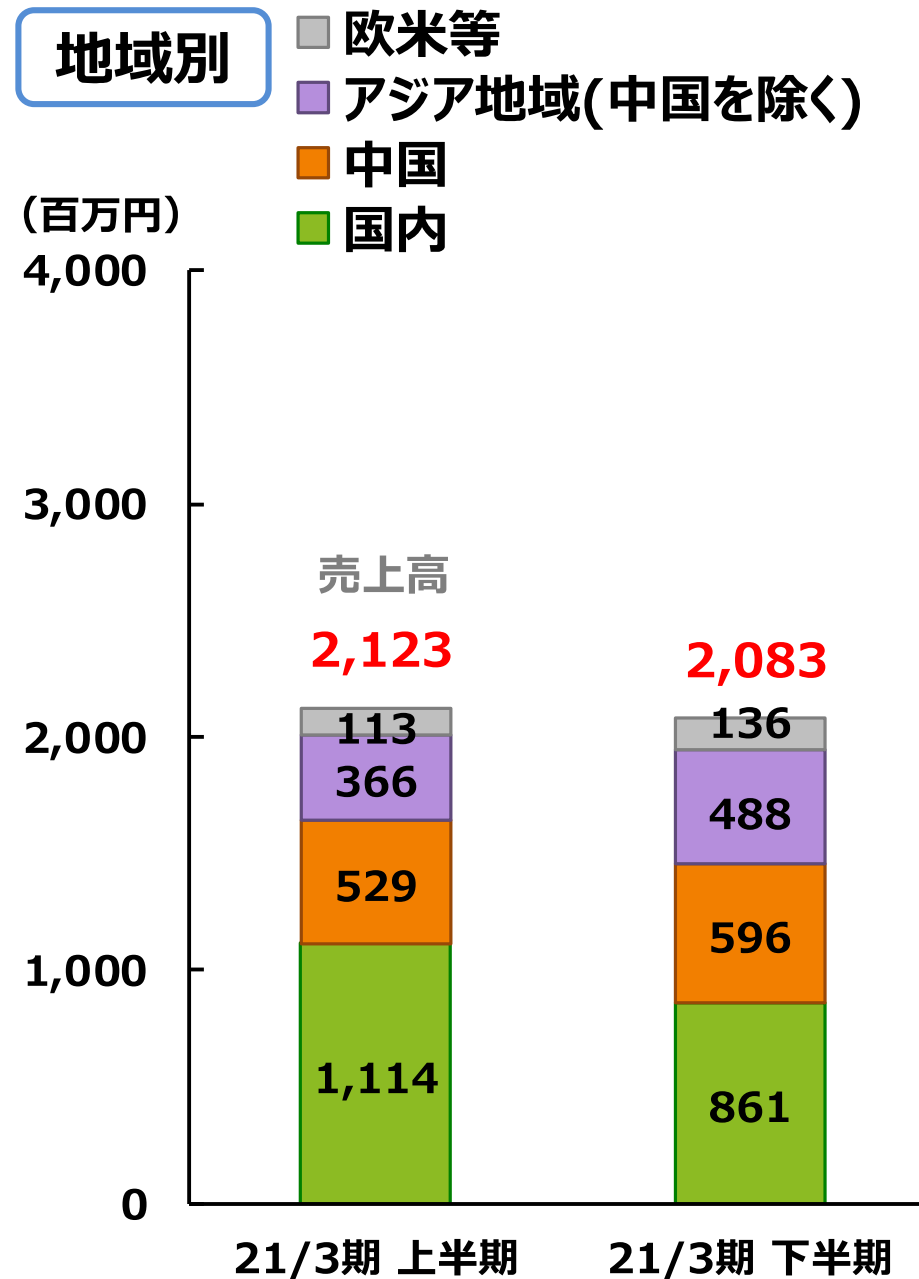
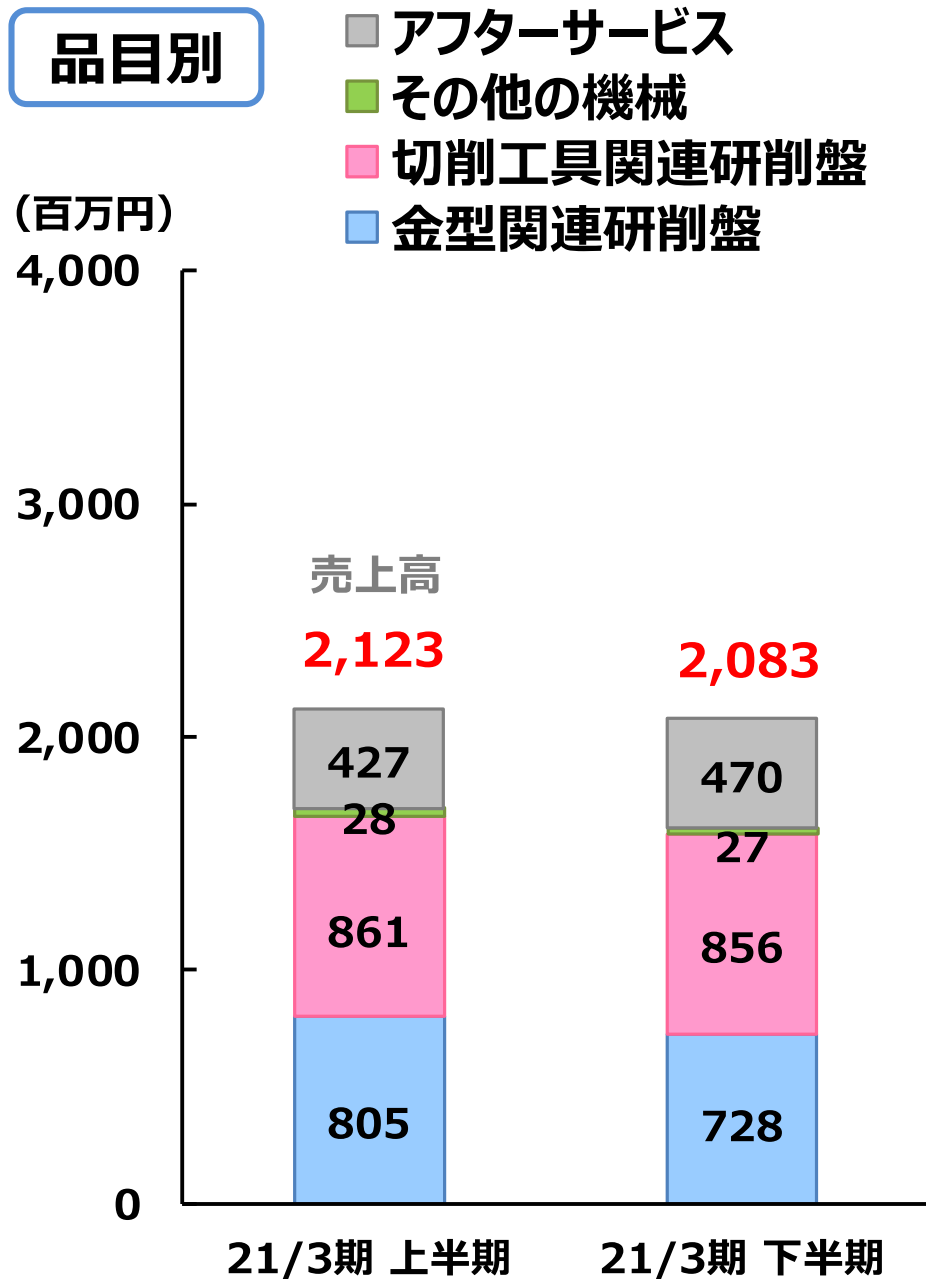


# セグメント情報（前期対比）



※ 最終据付地をベースに集計しております。

# セグメント情報（半期対比）



※ 最終据付地をベースに集計しております。



# 貸借対照表（連結）

## <資産の部>

(単位：百万円)

	20/3期 期末 (20/3/31) 実績	21/3期 期末 (21/3/31) 実績	増減
現金・預金	4,897	5,032	134
売上債権	1,168	1,058	▲109
たな卸資産	2,059	1,880	▲178
その他流動資産	29	294	265
流動資産合計	8,154	8,266	111
有形固定資産	2,027	1,978	▲48
その他固定資産	362	389	27
固定資産合計	2,389	2,368	▲21
資産合計	10,544	10,634	89

## <負債・純資産の部>

(単位：百万円)

	20/3期 期末 (20/3/31) 実績	21/3期 期末 (21/3/31) 実績	増減
仕入債務	515	309	▲206
有利子負債(短期)	228	602	374
その他流動負債	830	241	▲589
流動負債合計	1,575	1,153	▲421
有利子負債(長期)	574	962	387
その他固定負債	264	279	14
固定負債合計	838	1,241	402
負債合計	2,413	2,394	▲19
純資産合計	8,131	8,239	108
負債・純資産合計	10,544	10,634	89

# キャッシュ・フロー（連結）

（単位：百万円）

	20/3期 (19/4/1~20/3/31) 実績	21/3期 (20/4/1~21/3/31) 実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,793	▲311
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲183	▲108
フリー・キャッシュ・フロー（※）	1,610	▲419
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲545	563
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲3	▲9
現金及び現金同等物の増減額	1,061	134
現金及び現金同等物期首残高	3,496	4,557
現金及び現金同等物期末残高	4,557	4,692

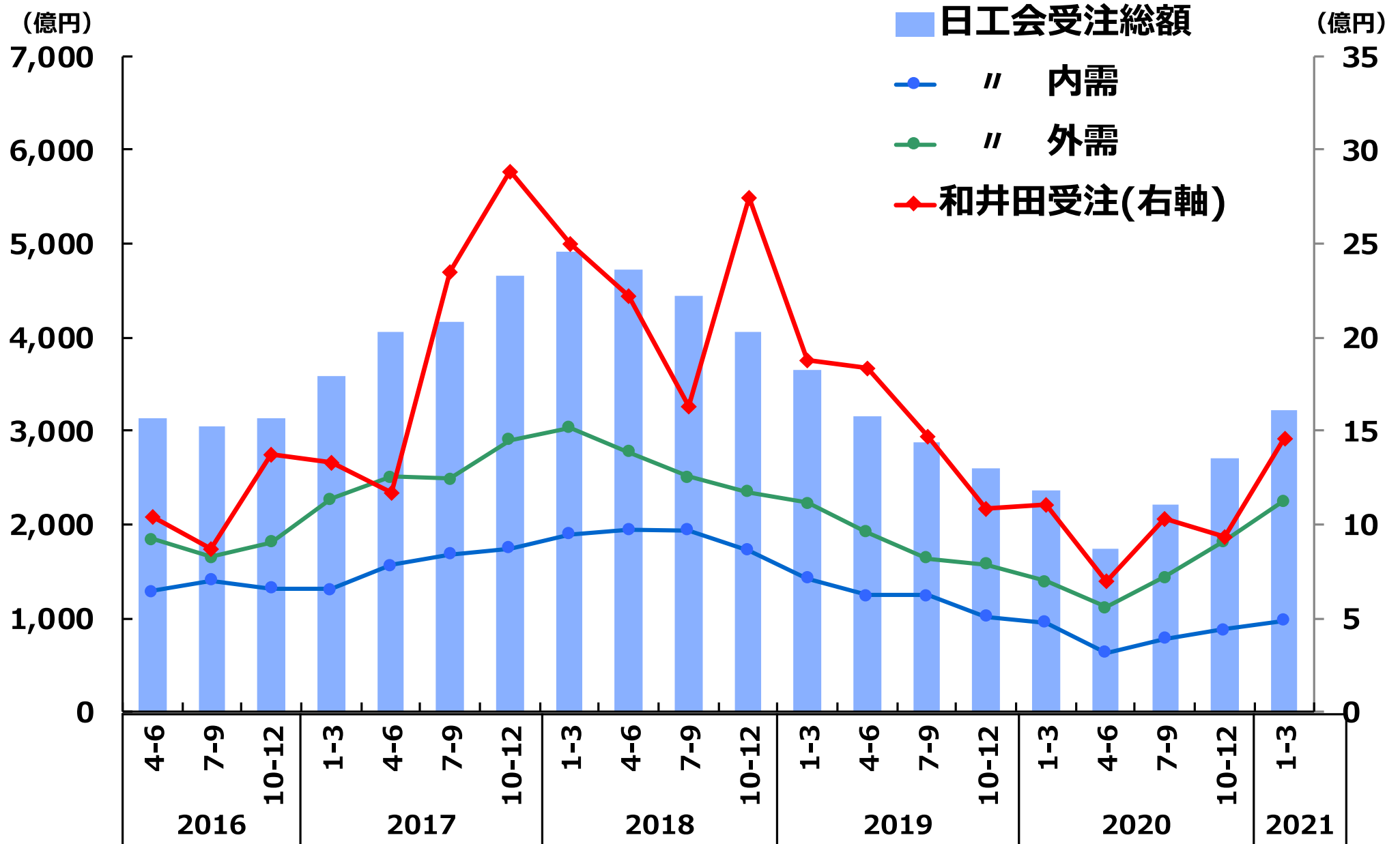
※ フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー

# 2022年3月期 業績見通し



※ 金額表示は単位未満切り捨てております。  
%表示は四捨五入しております。

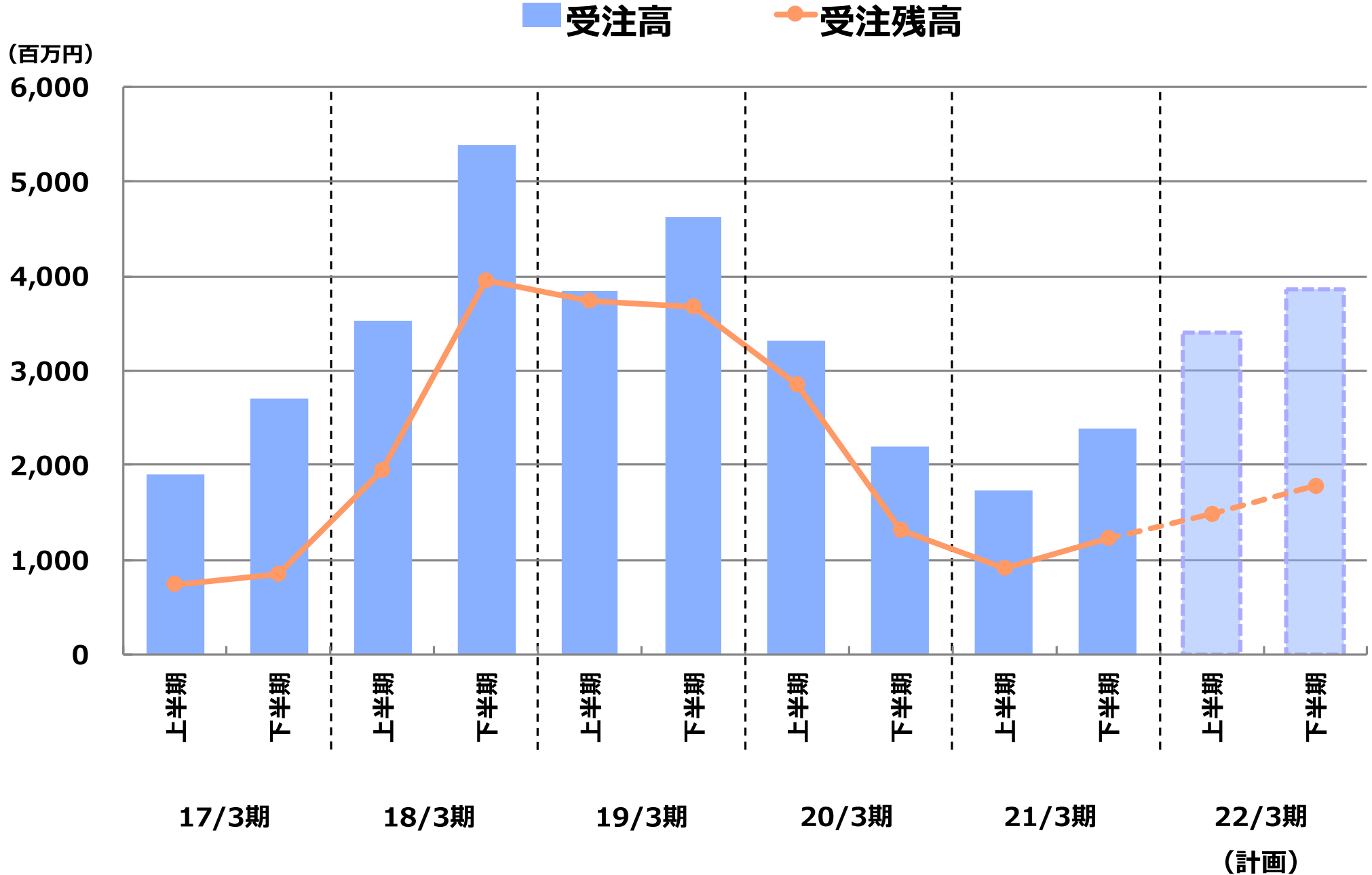
# 日工会／当社 受注比較



(出所 | 日本工作機械工業会)



# 当社 受注高・受注残高（連結）の推移



# 2022年3月期の通期見通しについて

## 全体的な見通し

- ・依然として新型コロナウイルス感染症の影響は払拭できない。
- ・しかし、世界的なワクチン接種の拡大や各国の経済対策等により、世界経済の回復はさらに加速することが期待される。

## 金型関連研削盤の市場見通し

- ・中国での旺盛な需要を背景に受注が拡大している。
- ・東アジアや国内も緩やかながら回復基調にある。



前年同期比 売上高  
56%増を見込む

※P.14を参照

## 切削工具関連研削盤の市場

- ・設備投資サイクルの端境期に当たったことや感染症の影響から1年近く受注が低迷してきた。
- ・しかし、年明けから設備投資に向けた動きが強まり、ある程度まとまった受注が期待できる状況にある。



前年同期比 売上高  
88%増を見込む

※P.14を参照

以上の見通しにより、全体の通期売上高は前年同期比 59%増を見込んでいる。

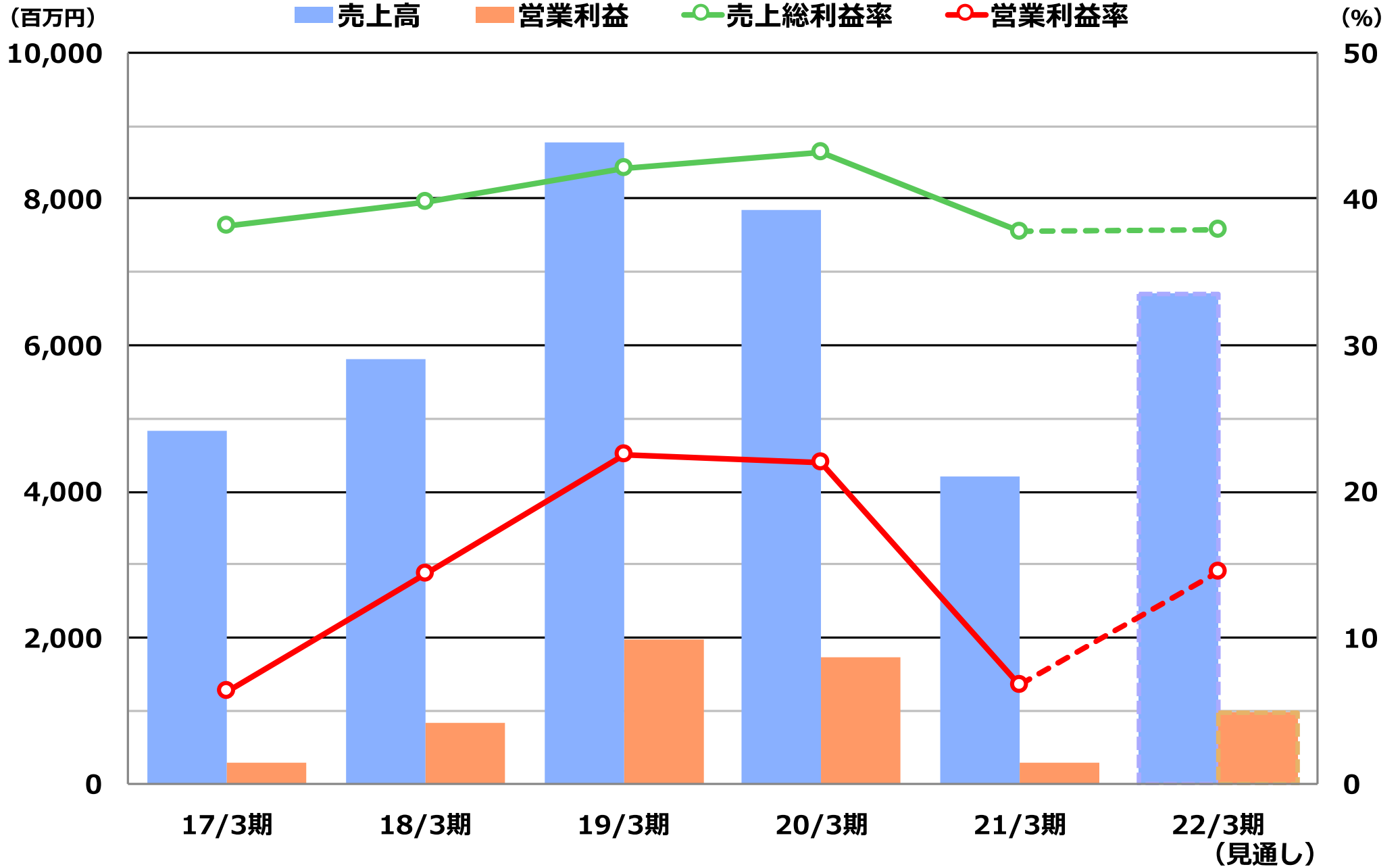
# 業績見通し（連結）

（単位：百万円）

	21/3期 通期 実績	22/3期 通期 見通し	22/3期	
			上半期 見通し	下半期 見通し
売上高	4,206	6,702	3,138	3,564
売上原価	2,614	4,160	1,951	2,208
売上総利益	1,591	2,542	1,186	1,355
〔売上総利益率〕	37.8%	37.9%	37.8%	38.0%
販売管理費	1,305	1,567	713	853
営業利益	286	974	473	501
〔営業利益率〕	6.8%	14.5%	15.1%	14.1%
経常利益	325	1,004	488	515
〔経常利益率〕	7.7%	15.0%	15.6%	14.5%
当期純利益※	222	704	342	361
〔当期純利益率〕	5.3%	10.5%	10.9%	10.1%
配当金（1株当たり）	年間 15円	年間 30円(予定)	中間 15円(予定)	期末 15円(予定)

※ 「親会社株主に帰属する当期純利益」を「当期純利益」として表示しております

# 業績推移見通し（連結）





# 品目別売上高見通し（連結）

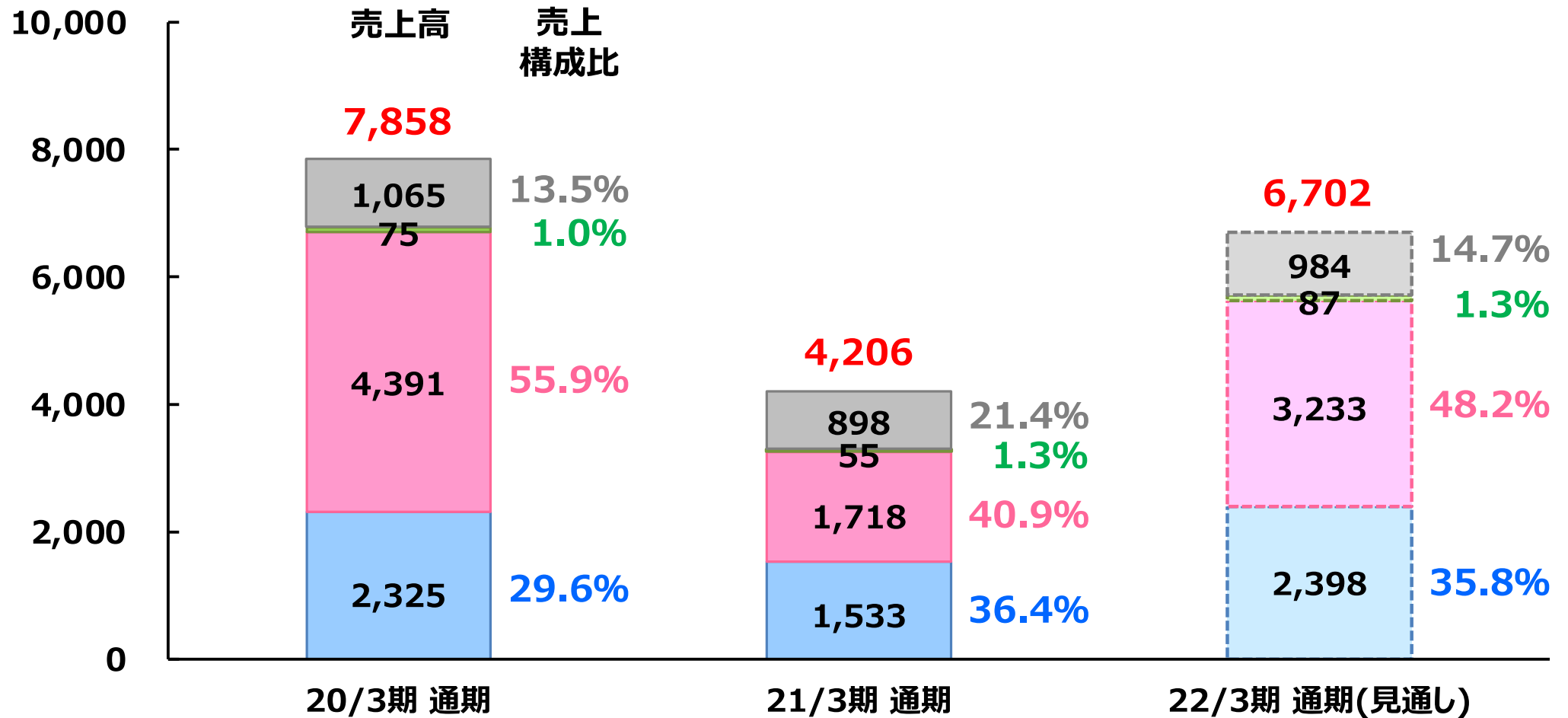
■ 金型関連研削盤

■ 切削工具関連研削盤

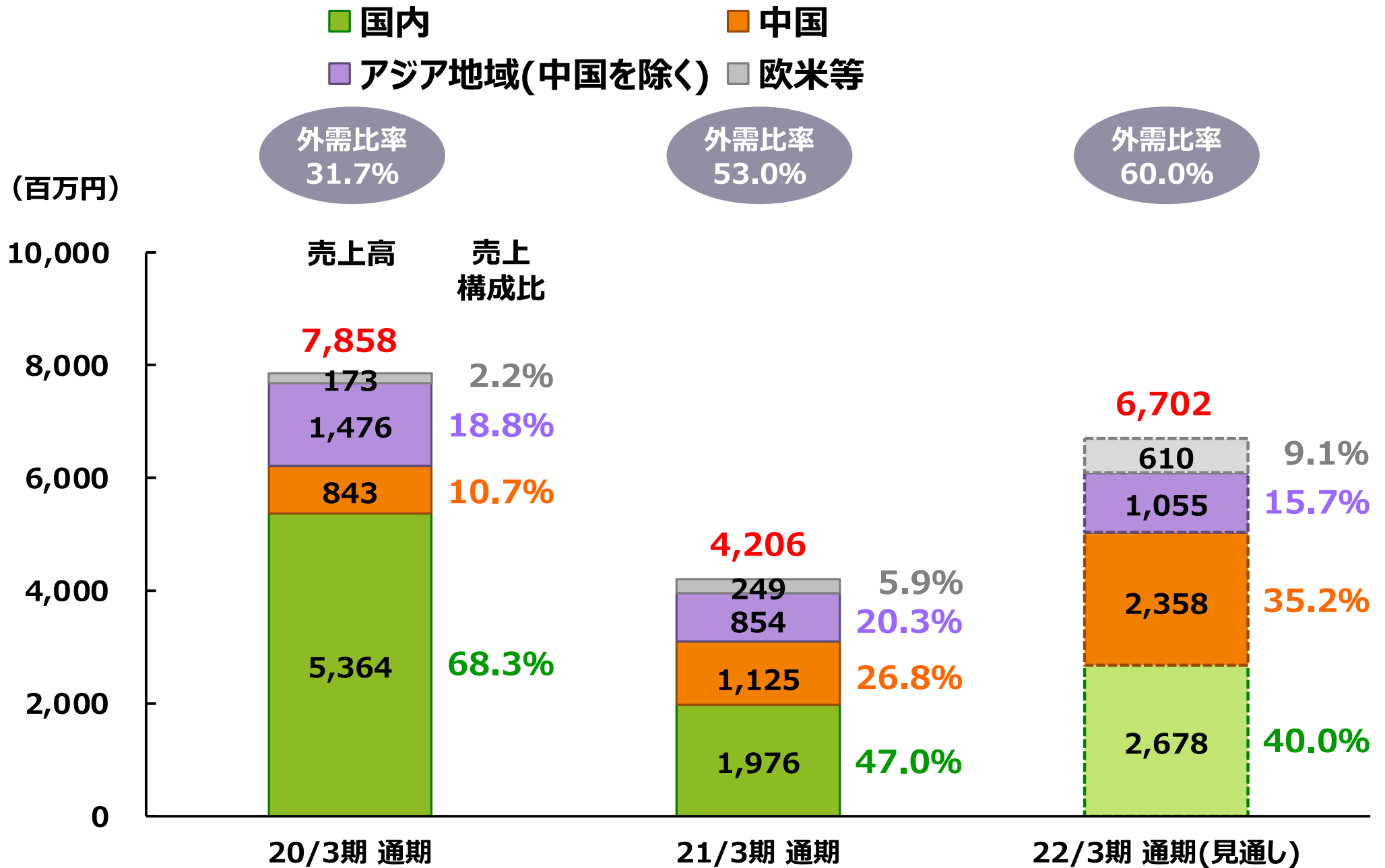
■ その他の機械

■ アフターサービス

(百万円)



# 地域別売上高見通し（連結）（※）



※ 最終据付地ベースで集計しております。

# 経営課題の 状況

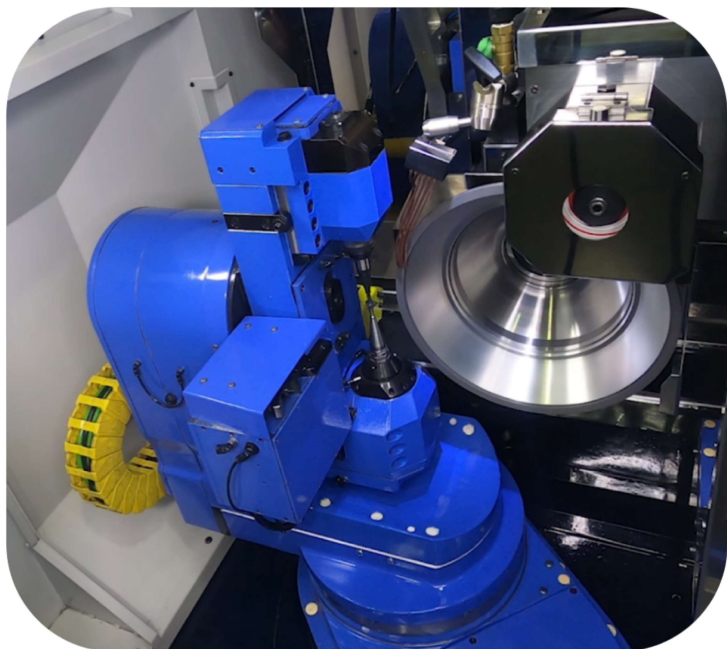


# 新製品の市場投入

切削工具関連研削盤であるAPXシリーズのハイエンドモデルとして開発してまいりました "APX-F50" を市場投入しました。

"APX-F50" は5軸制御を採用しており、従来機では不可能であった複雑な形状の加工にも対応しております。

高度化、複雑化するお客さまのニーズに応え、新たな需要の拡大に取り組んでまいります。



APX-F50による加工シーン



全自動5軸複合インサート研削盤  
**APX-F50**



# リモート対応の状況

新型コロナウイルス感染症拡大により渡航制限・移動自粛が続く中、国内外の顧客との商談、製品デモ、納入検収、アフターサービス、操作トレーニングを継続するため、リモート技術の導入を進めております。

## リモート対応による取り組み

- Web会議システムの活用
- 商談やトレーニング向けの動画コンテンツ拡充
- ライブカメラによる故障等の遠隔サポート

・・・ など



« Web会議を利用した、海外との納入検収のようす »



本資料には、将来の業績見通し等を記載しておりますが、現時点での経済環境や事業方針など一定の前提に基づいて作成しております。従いまして、実際の業績は、需要変動や為替変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知ください。

**<https://www.waida.co.jp>**

**問い合わせ先： 経営企画部**

**TEL： 0577-32-0390**

**E-mail： [ir@waida.co.jp](mailto:ir@waida.co.jp)**